



2019年度 鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門 衝撃弾性波法のコンクリート構造物への適用に関するミニシンポジウム

主催：(一社)日本非破壊検査協会 RC 構造物の非破壊試験部門
協賛：(一社)土木学会, (一社)日本建築学会, (一社)セメント協会, (依頼中) (公社)日本コンクリート工学会, (公社)日本材料学会, 全国生コンクリート工業組合連合会, (国研)土木研究所, (国研)建築研究所, (一財)土木研究センター, (一社)日本非破壊検査工業会, (一社)日本マンション学会, (公社)腐食防食学会, (公社)日本鉄筋継手協会, (一社)iTECS 技術協会, (一社)建設コンサルタンツ協会, (一社)日本赤外線サーモグラフィ協会, 日本建築士上学会, (一財)建築保全センター, (一財)建材試験センター, (一財)日本建築総合試験所, (一社)日本社会基盤安全技術振興協会

期日：2019年6月11日(火) 9:30～17:00
会場：江東区亀戸文化センター (カメラアプラザ)
 東京都江東区亀戸 2-19-1
 ミニシンポジウム ホール 3階
 懇親会 大研修室 2階

参加費：RC 構造物の非破壊試験部門登録団体会員：無 料
 RC 構造物の非破壊試験部門登録個人会員：無 料
 講演者：無 料 協賛学会会員：無 料
 上記以外の方：2,000 円 学生：無 料

懇親会：17:30～19:30 懇親会費：5,000 円

問合せ先：(一社)日本非破壊検査協会 学術部学術課 蒲生康一
 TEL：03-5609-4015 E-mail：gamou@jsndi.or.jp

プログラム (案)

9:30～9:35 開会の挨拶
 RC 構造物の非破壊試験部門主査 (日本大学) 湯浅 昇

9:35～9:55 NDIS 2426-2 の概要説明
 NDIS 2426-2 原案作成準備 WG 委員長 (大阪大学) 鎌田敏郎

9:55～10:55 セッション I
座長 内田慎哉 (富山県立大学)

降雨弾性波を利用した RC 床版の非破壊検査
 (株)東芝 ○高峯英文, 渡部一雄, 京都大学 塩谷智基

衝撃弾性波法 (伝搬時間差法) の内部空隙探査を適用したコンクリート構造物の品質管理
 リック (株) ○岩野聡史
 大成建設 (株) 堀口賢一, リック (株) 坂本良憲, 實藤大夫

衝撃弾性波法 (電磁パルス法) を用いた RC 構造物の劣化診断
 (株)アミック ○高鍋雅則, 三輪秀雄, 加賀敏明, 和高修三

衝撃弾性波法を用いた漁港施設の簡易機能診断手法
 (国研)水産工学研究所 ○三上信雄, 水産庁 中村克彦
 日本ミクニヤ (株) 藤田孝康
 (株)東洋計測リサーチ 山下健太郎, 東海大学 笠井哲郎

11:05～12:20 セッション II
座長 森濱和正 (ものづくり大学)

衝撃弾性波法 (多重反射法) の内部空隙探査を適用したシールドトンネルの維持管理
 リック (株) ○片岡繁人, 岩野聡史, 坂本良憲, 實藤大夫

新設構造物の圧縮強度試験への衝撃弾性波法の適用事例
 (株)大進コンサルタント ○炭谷浩一
 リック (株) 岩野聡史, ものづくり大学 森濱和正

衝撃弾性波試験のビッグデータ分析による材齢・弾性波速度・強度に関する考察
 (株)土木管理総合試験所 ○井口達也, 松山雄紀
 大塚祐一郎, 深山 哲, 森本雄介

衝撃弾性波による現場打橋梁箱桁コンクリートの圧縮強度調査事例
 中国 武漢路通市政工程質量検測中心 ○徐 光大, 汪 勇

透過法衝撃弾性波法による漁港施設の内部欠陥診断手法の検討
 日本ミクニヤ (株) ○藤田孝康
 (一社)水産土木建設技術センター 松本 力
 東海大学 齋藤将貴, 笠井哲郎
 (株)アルファ水工コンサルタンツ 奥野正洋
 (一財)漁港漁場漁村総合研究所 加藤広之

13:00～14:00 基調講演
座長 藤原規雄 ((株)国際建設技術研究所)
Society 5.0 の実現と建設分野の役割
 東北大学 久田 真

14:15～15:30 セッション III
座長 岩野聡史 (リック (株))

衝撃弾性波を用いた床版の水平ひび割れ検出精度の検証
 西日本高速道路エンジニアリング中国 (株) ○大田一成, 山本雅行
 西日本高速道路 (株) 横山和昭

上面増厚工法施工後に再劣化した RC 床版の損傷評価に関する基礎的研究
 大阪大学 ○鈴木 真, 寺澤広基, 服部晋一, 鎌田敏郎

供用中の鋼板接着補強 RC 床版における弾性波による内部損傷の非破壊調査
 神戸市みなと総局 ○一色智彦
 大阪大学 鈴木 真, 藤原理絵, 鎌田敏郎

3次元弾性波トモグラフィによる ASR 劣化したコンクリート橋脚の内部損傷評価
 京都大学 ○麻植久史, 塩谷智基
 (株)新日本コンサルタンツ 吉野昌吾

表面波トモグラフィを用いた漏水補修箇所のモニタリング
 (株)CORE 技術研究所 ○小椋紀彦, 小西雄治
 Sagradyan Artur
 京都大学 塩谷智基

15:40～16:55 セッション IV
座長 久保元樹 (日東建設 (株))

衝撃弾性波法を用いたコンクリートダム堤体の水平打継目調査
 (独)水資源機構 ○市川滋己
 (株)ダイヤコンサルタンツ 永井哲夫
 大阪大学 鎌田敏郎

実橋梁 PC 桁での衝撃弾性波法による PC グラウト充填評価方法に関する研究
 富山県立大学 ○内田慎哉, 大阪大学 鎌田敏郎

実構造物におけるひび割れ深さの推定精度
 八千代エンジニアリング (株) ○野田一弘, 中島道浩, 山本浩貴
 東京都建設局 粟本大朗

衝撃弾性波法 (電磁パルス法) を用いたあと施工アンカーの評価
 (株)アミック ○加賀敏明, 三輪秀雄, 高鍋雅則, 和高修三
 芝浦工業大学 濱崎 仁, (一財)建材試験センター 佐藤隆起

鋼球打撃周波数への Hertz 則の適用に関する考察
 (独)日本高速道路保有・債務返済機構 ○菅野 匡
 (株)東洋計測リサーチ 山下健太郎
 (一社)iTECS 技術協会 境 友昭

16:55～17:00 閉会の挨拶
 NDIS 2426-2 原案作成準備 WG 幹事 (徳島大学) 渡辺 健

注) 上記プログラムは、やむを得ない事情により変更になる場合があります。

講演中のカメラやスマートフォン等による撮影は原則禁止としております。撮影される場合は、事前に登壇者の了承を得た上で、登壇前に座長へ申し出るようお願いいたします。

案内図 JR 亀戸北口下車 徒歩 2分